

令和5年度放課後子ども教室推進事業に関する報告

課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
<p>新型コロナウイルス感染症の影響で本事業を実施出来ないことに伴い、参加者が低減することが課題である。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の蔓延下においても事業を実施出来るように工夫するとともに、より多様な広報手段により参加者を募る。</p>	<p>家庭内では実施が難しい多様な活動を体験することが出来る児童生徒が増える。</p>	<p>教室に参加している子ども達の人数</p>	<p>437</p>	<p>人</p>	<p>500</p>	<p>405</p>	<p>令和5年度は3つの地域（稲成、龍神、鮎川）で事業を実施。各教室においては、地域の人材や自然環境などといったそれぞれの特色も生かしながら、児童に多様な体験活動を提供できるよう努めた。 より多くの児童に参加してもらえるよう、小学校を通じた対象児童へのチラシ配布のほか、参加児童に対する声掛け（次回内容を周知し、参加していない友だちにも参加を促してもらう等）を実施した。 様々な体験メニューの実施のほか、児童の希望も活動に取り入れるなど、参加児童の興味・関心を惹くための工夫を凝らした。 公民館だよりを通じて、地域に事業を周知し、協力者を募集した。</p>